

単元名 きせつの言葉1

配当時間 2時間

- 単元の目標 (1) 言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにすることができる。
 (2) 経験したことや想像したことなどから書くことを選び、伝えたいことを明確にすることができる。
 (3) 語彙を豊かにし、行事を説明する文章を書こうとする。

標準的な展開例

04010107_001

【教材名】春の楽しみ (上 P. 38～P. 39)

【準備等】行事について書くカード、国語辞典

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 挿絵や写真を見たり、俳句を読んだりして、春の行事や様子を表す言葉を考える。 ★春の行事や様子を表す言葉を考えよう。 ○絵を見て自分の知っている言葉を書き出し、グループで交流する。 ○自分の地域に伝わる行事や、それに関する言葉がないか話し合う。</p> <p>2 春の行事と、その行事の簡単な説明を書く。 ★春の行事を説明する文章を書こう。 ○自分の住む地域の春の行事と、その簡単な説明を書く。</p> <p>○友達と読み合う。</p>	<p>・分からない言葉は、国語辞典を使って調べるとよい。 ・年間を通して季節に関する言葉を継続して探そうにしたい。 【評】季節を感じる行事や、それを表す言葉を見付ける活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>【評】春の行事についての文章を書く活動を通して、伝えたいことを明確にして書く「思考・判断・表現」を評価する。 【評】春に関係する言葉を使って文章を作る活動を通して、語彙を豊かにする「知識・技能」を評価する。</p>

【 備 考 】